

2009-2010年度
国際ロータリーのテーマ

8月

2009年8月1日発行

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2009-2010

国際ロータリー第2760地区 ガバナー 大澤 輝秀

国際ロータリー第2760地区 2009-2010年度ガバナー事務所

〒442-8540 豊川市豊川町辺通4-4 豊川商工会議所会館3F TEL:0533-89-2760 FAX:0533-89-3316
HP: <http://www.rotary2760.org> E-mail: governor09-10@rotary2760.org



ガバナーメッセージ



国際ロータリー2760地区ガバナー 大澤輝秀

2760地区 各クラブ会長・幹事殿

2009～2010年度のロータリー年度がスタートし、幹事とガバナー補佐およびスタッフの方々のおかげで7月を無事乗り切ることが出来ました。8月は会員増強月間であり、拡大月間です。そしてガバナー公式訪問が19日から始まります。ガバナーとしての考え方をしっかり各クラブにお話します。

私の方針として最初にノーネクタイをお勧めしたい。先日開催された財団委員会でパストガバナーを始め皆さんの賛同を得ました。そこで本年度の地区ロータリー財団セミナーのドレスコードはノーネクタイでお願いします、ということになりました。ノーネクタイを勧める理由は、仕事着のまま例会に出席できたらどんなにか良いか、と言う思いをしている人が多くいるからです。世の中は今CO2削減の流れの中にあり、この暑いのにネクタイを締めなくて例会に出られるということは有難いと言う声が多く、実行して良かったと思います。これだけ地球温暖化が進む中、ネクタイがどうしてもいるとは思えません。

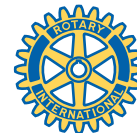
世の中は変化しています。これはロータリーにとっても大事なことで、職業奉仕の理念を通してもう1度皆さん自身を見つめ直しましょう。「ロータリーの未来はあなたの手のなかに」とジョン・ケニーが言っています。みなさんがロータリーを背負っているのです。新しいロータリーを作っていくくらいの覚悟でやるべきです。そのためにも職業奉仕をもってもう1度、自分の仕事を見つめ直してもらいたい。ロータリーに新たな活力をつける、そのためには新入会員を入れることです。それは結果的に会員増強につながります。一人一人が仲間を誘ってくるという原点に立ち返って仲間を増やすことです。特に若い人に入ってもらわないとロータリーの未来はありません。そして3年未満の会員のメンテナンスをすることも重要です。

ロータリーの良いところは、卒業のない学校である、という考え方をもって例会に出ることで親睦を深める、ということをお話していきたいです。

そして今はITの時代です。ガバナー公式訪問にはプロジェクターを活用します。皆さんもITを自分のものにして下さい。



会員増強月間によせて



第 2760 地区 会員増強委員長 小山 慎介 (名古屋名南 RC)

会員増強はクラブ運営にとって大変重要であります。
過去 5 年の入退会者を調べてみますと入会者、年平均 330 名位、退会者年平均 370 名位、毎年 40 名近い会員減となっております。

いくら会員増強と声を大きく挙げていかに退会者が多いか、お分かりでしょう。今年度は退会防止にクラブを挙げて努力いたします。

その原因がどこにあるのか、アンケート調査を実施しました。

また、会員数 40 名以下のクラブは運営上問題あり。

地区の協力により会員増強に努めます。

理想的な会員数は 1 クラブ 80 ～ 100 名です。



拡大月間によせて



第 2760 地区 拡大委員長 松尾 隆徳 (春日井 RC)

拡大委員会からのメッセージ

ロータリークラブを新設するという「拡大活動」の戦略は次の通り。

1. 20 人内外の小型クラブでも全員が力を出し合い、やる気を感じ、楽しくやれるクラブは素晴らしい。
 2. 新しい人達が会員として集まるクラブは将来に繋がり、新しい人達が疎外感を感じずる様なクラブでは未来はない。
 3. 若い人達はお金がない。お金のかからぬ RC 運営を今までの常識を超えて行うべし。IT を活用したクラブ運営、バーチャルな事務局もよし。
 4. 従来の RC、ロータリアンに依存せず、若い人達が自分達の発想で行動し、自立するクラブでよい。たとえ少人数でもよい。(20 人以上)
- テリトリー制とか職業分類の規制は大目に考えよう。それを指導する 1 ～ 2 人の頭の柔らかなベテランのロータリアンが必要。

■ 2009年7月20日（月）第20回インターアクトクラブ年次大会が名古屋国際会議場にて開催されました。



■ 2009年7月24日（金）地区内クラブ会員増強委員長会議がキャッスルプラザにて開催されました。



大澤ガバナー



山内会員増強リーダーあいさつ



小山会員増強委員長

■ 2009年7月27日（月）よりガバナー補佐訪問がはじまりました。

西三河中分区堀川泰ガバナー補佐 豊田西 RC・豊田三好 RC 訪問



豊田西 RC



豊田三好 RC

2009-2010年度ガバナー月信 個人配信登録方法

第2760地区ホームページURL
http://www.rotary2760.orgより随時受付中

■登録方法

- ① 第2760地区ホームページを開き、左メニューの「ガバナー月信」をクリックします。
- ② メルマガ登録という部分に、自分のメールアドレスを入力して送信すれば登録完了です。



ご登録された方には、月初めに月信のリンクされたメールが送信されます。

ダウンロードの方法は、URLをクリックするだけで自動的にPDFデータが入手されます。

文庫通信 (263号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ガバナー月信より

◎「ロータリーの綱領について」	豊田章二	2009	2p	(D. 2670)
◎『奉仕の理想』に関する一考察」	岩渕 均	2009	3p	(D. 2770)
◎「なぜ決議23-34が重要なのか」	山崎淳一	2009	2p	(D. 2830)
◎「ゴール無きロータリーの行方 (年表的考察)」	諏訪昭登	2009	4p	(D. 2710)
◎「日本における正三の“職業倫理観”とロータリーの“職業奉仕”」	綱木保利	2009	2p	(D. 2510)
◎「ロータリアンの誇りと自覚 (責任)」	伊藤政一	2009	2p	(D. 2800)
◎「DLP(District Leadership Plan) に関して」	服部芳樹	2009	2p	(D. 2630)

[上記申込先：ロータリー文庫 (コピー / PDF)]

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階

TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

09-10年度ガバナー月信7月号 訂正・変更一覧

ページ	項目	内容
15	米山奨学委員長 挨拶文訂正	「地区米山奨学委員長の役割について」 ⇒ 「地区米山奨学委員会の役割について」
17	クラブ奉仕委員会 委員追加	田中暉登 (岡崎城南 RC)
38	中部名古屋みらい RC 連絡先電話番号変更	052-211-2760 ⇒ 080-1554-8053 (幹事専用携帯)
	会長・幹事勤務先名追記	【会長】川口 豊 勤務先：東海学院大学 【幹事】横田 敦史 勤務先：豊橋市役所 上下水道局